

うるマルシェ

うるま市の農水産業

うるま市は、農作物を安定的に供給できる産地として沖縄県が認定する「拠点産地」に、県内最多の10品目が認定されています。また、もすくの生産量日本一を誇り、全国的にも知られているなど農水産業が盛んなまちです。

うるま市の多彩な農水産物の魅力を『うるまブランド』として高め、消費者の購買意欲を促し、生産者の所得向上などに繋げていくことが求められています。

『うるマルシェ』は、農水産物直売所や飲食施設等の複合機能を運動させ、本市生産品のブランド化による販路の拡大や地産地消などを推進し、生産量の拡大や担い手の確保・育成など、うるま市の農水産業の持続・発展的な振興に寄与されることが期待されています。

安心・安全・新鮮な野菜を皆さへお届けします！

兼城 義信さん
(勝連南風原在住)

2018年11月1日(木)
OPENうるマルシェ
Urumarchéうるま市の
美味しいものを
集めています!!おいしくゴーヤです。
たくさん食べてください!!いはだいし
伊波 大志さん
(石川曙在住)

うるマルシェ

Um うるマルシェ
Urumarché

買う

うるま市を中心とした、農家さんたちからの新鮮な野菜や、近海で獲れた魚が並びます。

作る

うるマルシェには、調理室があり、料理教室や食について知識を深める講座が開催されます。

食べる

うるマルシェで販売されている新鮮素材を使ったレストランが併設されています。

借りる

会議室や調理室を利用することができます。講座を開いたり研修を行うことができます。

集う

地産品朝市など様々なイベントを開催し、賑わいの場、憩いの場を提供します。

うるマルシェ(愛称)とは?

「うるま市」と「マルシェ」
(フランス語で市場の意味)

をミックスした愛称です。

うるま市の市場として、親しみやすく、うるま市内外、老若男女から愛される市場になってほしいとの思いが込められています。

うるマルシェの
役割とは?

生産者の元気

- ◆ やりがいと魅力ある農水産業
- ◆ 担い手の増加
- ◆ 所得の向上

産業の元気

- ◆ 産業間連携による新商品の開発
- ◆ 販売ルートの拡大
- ◆ 企業誘致・雇用の増加

経済の元気

- ◆ 新しい流通拠点
- ◆ 新しい流通ルートの開発
- ◆ 市内純生産額の向上

地域の元気

- ◆ 農水産業の観光化
- ◆ うるま市観光の拠点化
- ◆ うるま市ブランド力成長

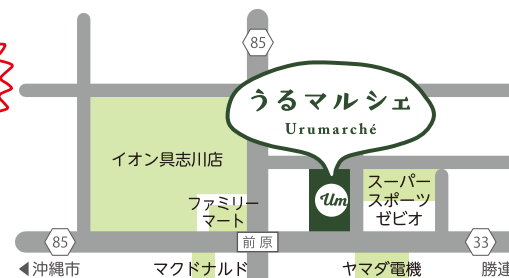
『うるマルシェ』は、農水産物直売所や産直レストラン、フードコートやイベント広場などを備えたうるま市初の公設・民営による複合型施設です。うるま市で生産された美味しい食材の販売窓口として、地産地消の促進や地産品を使った新たな商品開発などを通して、うるま市の農水産物の魅力をPRし、地産品の市外への流通拡大をサポートします。

“食”を通じて様々な相乗効果を生み出し、農水産業に限らず、うるま市全体を活性化させる施設として動き出します。

みんなで
行こうよ!! うるマルシェ駐車場
232台
完備

直売所 8:30~19:00
レストラン 11:00~22:00
フードコート「うるまテラス」 10:00~19:00

交通アクセス

バス「ジャスコ具志川入口」バス停下車
徒歩約5分(東陽バス30系統)

〒904-2235 うるま市字前原 183 番地 2